

○ 関東144号

1. 来歴

- 1) 系統名 関東144号 (旧系統名 作系45)
- 2) 交配組合せ 関東132号 × 谷05100-172
- 3) 用途 青果など

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良。いもの皮色は赤紫、肉色は黄である。いもの形状は短紡錘形で揃いはやや不整、大小はやや大で、揃いは中である。皮脈は無、条溝と裂開は微で、外観は中である。上いも重はマルチ早掘栽培、マルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多収で、早期肥大性を示す。蒸しいもの肉色は濃黄で、肉質は極粘、調理後の黒変はやや多～多、食味はやや上で、糖度が高い。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウは強、立枯病に中、つる割れ病に強、黒斑病に強(単年度)である。貯蔵性は難である。本系統は、病虫害複合抵抗性を持ち、多収・早期肥大性で、肉質が極粘で糖度が高く、食味が良いことから、早掘り用青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (平成27年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	繊維	黒変	食味
関東144号	363	182	294	3.1	34.4	中	赤紫	短紡	濃黄	極粘	やや少	多	やや上
標) ベニアズマ	200	100	194	2.6	35.7	中-やや下	濃赤紫	長紡	黄	粉	中	やや多	やや上
比) 高系14号	206	103	192	2.7	30.8	中-やや下	赤紫	紡	淡黄白	中	やや少	やや少	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	繊維	黒変	食味
関東144号	217	125	192	2.9	36.4	やや上	赤紫	紡	濃黄	極粘	中	やや多	やや上
標) ベニアズマ	173	100	193	2.2	38.9	中	濃赤紫	紡	黄	粉	やや少	やや多	やや上
比) 高系14号	198	115	225	2.2	33.4	中	赤紫	紡	黄白	中	少	少	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)				
	萌芽性	貯蔵性 (H26)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割れ病	黒斑病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)			
関東144号	やや良	難	強	強	中	強	強
ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中	中
高系14号	やや不良	やや易	やや弱	中	弱	中	中